

## 休日（土、日曜日）は地域クラブ活動！！（月～金曜日は学校部活動）

湯沢市では、国や県の動向を踏まえ、地域クラブの充実と支援体制の強化を図りながら、生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実させることを目指しています。現在は、学校部活動と地域クラブの両面から持続可能な環境を構築することに力を注いでいます。そのような状況下において、令和8年1月現在7競技13クラブの地域クラブ活動が学校と連携して活動しています。

月	火	水	木	金	土	日
---	---	---	---	---	---	---



○地域クラブが発足している7競技は、平日は「学校部活動」、休日(土・日)は、「地域クラブ」として活動します。

	概要	具体例
学校部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>学校教育の一環</b>として校長先生が認めた指導者（教職員または部活動指導員）の下、生徒の自主的、自発的な参加により、主に授業後等に行われる活動。</li> <li>● 同じスポーツ・文化芸術活動に興味・関心をもつ生徒が、学級・学年をこえて共通の目標の下に活動する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● △△中学校 陸上競技部</li> <li>● □□中学校 吹奏楽部</li> </ul>
地域クラブ活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>社会教育の一環</b>として、スポーツ・文化芸術活動に興味・関心をもつ生徒が地域の指導者の下、学校・学級・学年をこえて活動するもの。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スポーツ少年団</li> <li>● 民間企業等が運営するクラブチーム</li> <li>● 湯沢市が主導して発足した地域クラブ等</li> </ul>

## 吹奏楽部・合唱部の地域クラブ化に向けて着実に準備を進めています！

子どもたちが地域の中で豊かに活動できるよう、吹奏楽・合唱部の休日クラブ化に向けた準備を進めています。現在は顧問の先生方との対話やアンケートを通じて、より具体的な仕組みづくりに取り組んでおります。皆様の期待や不安に寄り添いながら、課題を一つずつ丁寧に紐解き、地域全体で音楽を育む新しい形を目指してまいります。



地域クラブ活動状況



湯沢市地域バスケットボールクラブ



令和8年1月15日 湯沢市役所本庁舎において、「湯沢市地域バスケットボールクラブ発会式及び運営等に関する説明会」が開催されました。日本スポーツ協会及び中学校体育連盟の目的に従い、スポーツを通して、青少年の心身の健全な育成に資することを目的とすることが確認されました。

会員の対象は、湯沢市内の中学校に在籍している生徒とし、活動単位は中学校単独でのチームや2つの学校の合同チームとしています。次の表のような編成になりますが、活動単位名としてすべてのチームが〇〇〇バスケットボールクラブという名称になります。



（例）湯沢男子第1バスケットボールクラブ

学校名	クラブ名	学校名	クラブ名
湯沢北中学校	湯沢男子第1	湯沢北中学校 稲川中学校	湯沢女子第1
湯沢南中学校 山田中学校	湯沢男子第2	湯沢南中学校 山田中学校	湯沢女子第2
稲川中学校 皆瀬中学校	湯沢男子第3	雄勝中学校 皆瀬中学校	湯沢女子第3



湯沢ハンドボールクラブ

（女子：8名）



湯沢北中体育館をメイン会場に練習しています。これまでも合同で練習してきたのでチームワークという点では全く問題ありません。今後も、切磋琢磨して力を付けていきます。

男子は、学校担当者と協会との意見交換や協議を重ねながら、今後の活動の在り方などについて、合意形成を図っているところです。

## 地域クラブ活動状況



### Fun Run YUZAWA JAC

(男子：21名 女子：9名 合計30名)

湯沢南中学校の体育館の全面を使い、様々なトレーニング器具を用いて充実した練習を行っています。多くの指導者を揃え、生徒の種目に合わせた指導ができています。十文字陸上競技場も利用する予定です。



### 湯沢剣心会

(男子：7名 女子：4名 合計11名)

12月は、秋田県中学校錬成会、天童で行われた王将杯剣道大会に参加し、着々と力を付けてきています。1月・2月には県内外から、様々な錬成会の招待を受けて参加しています。



### 小町柔道クラブ

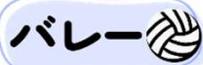
(男子：5名 女子：0名 合計5名)

3年生の先輩と一緒に練習したり、湯沢翔北高校に出向いて一緒に練習したりするなど部員が少ないと感じさせない充実した練習内容です。初心者大歓迎です。共に汗を流すクラブ員を募集しています。



(男子：28名 女子：13名 合計41名)

多くの指導者の下、湯沢南中学校体育館で活動しています。指導者の方々による実践的な指導を受けながら、着実に力を伸ばしています。若手指導者がライセンスを取得するなど、将来を見据えた体制づくりにも取り組んでいます。



### 湯沢VBC

(男子：16名 女子：24名 合計：40名)

湯沢市バレーボール協会、学校担当者、保護者の共通理解の下、中身の濃い練習が行われています。男女各2チームの編成になっていますが、月に1回程度の合同練習を実施するなど、練習メニューなどにも工夫を凝らし確実に力を付けています。



### 湯沢地域クラブ

(男子：-名 女子：-名 合計-名)

中学校体育連盟運営部会長、各中学校野球部担当者、各中学校保護者代表、各スポーツ少年団代表者、湯沢雄勝野球連盟、教育委員会事務局との方々と協議を重ねながら、運営団体（事務局）、指導者、チーム編成、保護者の方々への周知の仕方などについて話し合っているところです。



# 『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』 (令和7年12月：文部科学省)が発出されました

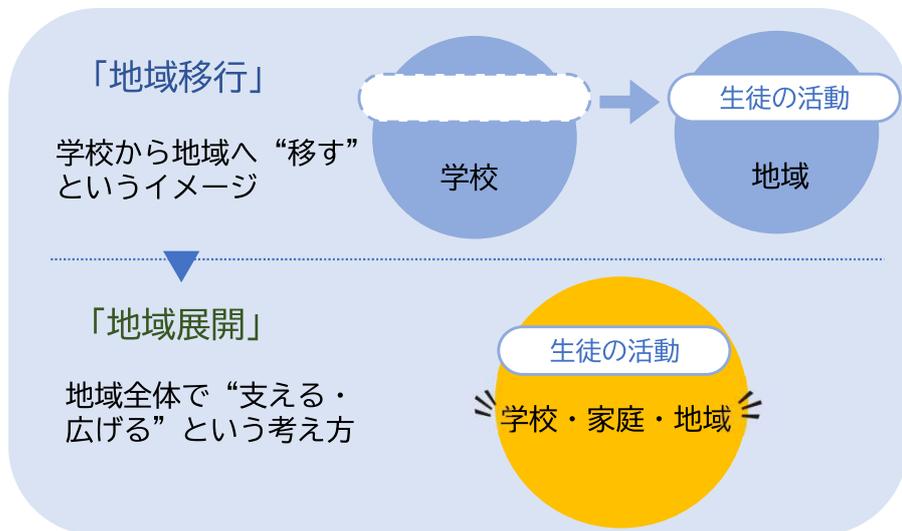
## Point 1

キーワードは『**地域移行**』から『**地域展開**』へ  
これまで使われていた「地域移行」という言葉が、今回から「地域展開」へと変更されました。

これまでの「地域移行」という言葉には、生徒の活動を「学校から地域へ」「移す」というイメージがありました。

これからは、学校・家庭・地域が一体となって、生徒の活動を支えていくという考え方を大切にすることにしました。

地域全体で“支える・広げる”という考え方の基に、地域全体の力で生徒の活動を支えるという方針を強く打ち出しました。



## Point 2

『**改革推進期間**』から『**改革実行期間**』へ！

### 改革推進期間

休日の部活動を地域クラブへ段階的に移行します。

### 改革推進期間

この実行期間はさらに「前期」「後期」に分かれています。

令和5年

令和6年

令和7年

前期

令和8～10年

後期

令和11～13年

- 原則すべての学校で、休日の部活動を地域で行うことを目指す
- 平日の部活動も地域の実情に応じて段階的に移行

- 中間評価をもとに、さらに平日の地域展開を推進

## Point 3

### 地域クラブ活動に関する認定制度

- 部活動の地域展開により実施される「地域クラブ活動」について、競技力向上を主目的としたチーム・スクール等との区別や質の担保等の観点から、国が示す認定要件及び認定手続等に基づき、市区町村等において認定を行う仕組みを構築する。
- 認定された活動については「認定地域クラブ活動」と呼称する。